



みずわ

CONTENTS

- 02 トピックス
- 10 市政の動き
- 16 マックチャンネルガイド
- 18 出来事通信
- 20 情報ねっと
- 28 三沢魂



社会科授業「昔の暮らしと道具」
2月12日／おおぞら小学校

六川目地区に住む一戸美さんの協力により、昔使われた道具を体験する子どもたち。囲炉裏いろりに鍋を吊るす自在かぎの工夫に驚き感心。

- 1 洗濯板を使って布巾を洗う児童たち
- 2 かつぎ棒で昔の水汲みを体験
- 3 「たも」の使い方を教わり思わずにやり
- 4 はかりで児童の重さを測定
- 5 「めんこ」や「こま」など昔の遊びに夢中になる児童たち
- 6 昔は足袋に穴が開いても補修して大切に使ったことを伝える一戸さん



おぞら小学校では、3学年の社会科授業で昔の暮らしや道具について勉強。六川目地区に住む一戸美さんの協力を得て、約20年前から毎年のように一戸さん宅前の古民家『おらどの家』や小学校で体験授業を行っています。今回は、おぞら小学校に合併後、2回目となる出前授業。一戸さん所有の洗濯板や自在かぎ、はかり、かつぎ棒、たもなど、実際に使われていた昔の道具や衣類を同校へ持ち込み、3学年児童23人が体験しました。

これら昭和初期の道具は、今では見ることも少なく、その使い方や工夫に驚く児童たち。一戸さんから説明を受けた後で実際に道具を手に取り使い、水道も電気もなかった昔の暮らしの大変さ、その中で少しでも労力を減らそうと積み重ねた先人の知恵に感心していました。また、仮設の囲炉裏を児童と囲んだ一戸さんは、昔の家族は家長を中央に座る場所が決まってお、一緒にご飯を食べながらその日あった出来事などを話し合ったことを説明。道具や衣類を直しながら大切に使ったことなども伝えました。その後、児童たちは「昔の防寒具の重さは?」「今ある道具で一番便利だと思うものは?」など質問。一戸さんは一つ一つ丁寧に答えると、熱心に聞き入る児童たちへ「昔の人が知恵を絞り工夫し頑張ってきたことで、今の暮らしがあることを忘れないでほしい。みんなも昔の人のように、ものを大事にしてほしい」と話していました。

先人の暮らしや知恵・工夫を知り、道具の大切さ学ぶ

社会科授業「昔のくらしと道具」 2月12日／おぞら小学校



▲一戸さんから昔の洗濯の様子を聞く児童たち



一人ひとりの力を合わせ、つくり上げた最高のステージ

高校生パフォーマンスライブ 2月8日／スカイプラザミサワ



高 校生が自ら企画・運営・演出、司会や出演者も務めるこの『高校生パフォーマンスライブ』は通算5回目。市民団体 Resonance (レゾナンス) が三沢市で主催して3年目を迎えた今回は、三沢高校や六戸高校、百石高校、三本木農業高校の生徒12人が司会や照明、音響、ディレクターなどスタッフとなり、9組の高校生が出演。100人を超える来場者にバンド演奏や歌、ラップ、ダンスなどを披露しました。

出演者は演奏・演技を披露する場と経験を得、ステージを支える高校生スタッフはレゾナンスやかつて高校生として参加したOB・OGに支えられながら、それぞれ役割の知識・技術を習得。これまで参加した高校生の中には、この経験を生かして専門の分野に進んだ生徒もいるとのこと。レゾナンスでは、昨年度から市の『協働のまちづくり市民提案事業』補助金を活用し、キャリア教育や地域活性化につなげるイベントとして開催し続けています。今回で3回目、高校生として最後の参加となった六戸高校3年の不破利花子さんは、これまで続けてきた司会に加えてバンドのボーカルとして初出演。貴重な経験を積むことができた3年間を振り返り感謝。このライブの魅力を「高校生一人ひとりの力で、一から本格的なステージをつくりだすこと」と語り、最後は笑顔の中にも感激の涙を見せていました。

- 1 音響を務める高校生スタッフたち
- 2 3 4 バンド演奏に盛り上がる会場
- 5 特別出演した『サタン・オールスターズ』
- 6 照明も高校生スタッフが担当
- 7 8 ダンスやラップなどパフォーマンスを披露する高校生



平成 26 年度 三沢市体育協会功労表彰、スポーツ優秀賞、スポーツ賞、スポーツ奨励賞受賞者

- 体育協会功労者**
 丸本博(陸上競技協会) 和田賢一(ゲートボール協会) 小川由美子(バレーボール協会) 附田久志(野球協会)
 伊澤徹(剣道協会) 和井田吉信(スキー協会) 根岸貴之(三沢柔道協会) 佐藤礼子(ソフトテニス協会)
- スポーツ優秀賞**
 曾根夏姫(青森山田高バドミントン部) 藤田春太郎(青森山田中サッカー部) 齊藤翔平(第五中/空道協会)
- スポーツ賞**
 長根浩太(八戸光星高陸上部) 佐々木利嘉(八戸光星高レスリング部) 鈴木和奏(八戸光星高硬式野球部)
 茶田平泰雅(八戸工大一高ウェイトリフティング部) 中村太一・田代慎悟(八戸工大一高アイスホッケー部)
 成田愛(千葉学園高サッカー部) 田中俊平(三沢商高ラグビーフットボール部) 田中大勝(青森北高柔道部)
 東由紀子(三本木農高アーチェリー部) 馬場健登、浅沼樹羅、松森光祐、澤村翔、坂本雅人、ニツ森蒼、
 木村大樹、ニツ森颯(三本木農高ラグビーフットボール部) 川村大進、桑野功大、大沢良太(十和田工高少林寺拳法部) 中原陵(十和田工高ゴルフ部) 熊野美南・三上彩乃・平内寛子・鈴木ひかり(弘前聖愛高バレーボール部) 町屋祐衣・及川怜那・野呂美里(盛岡誠桜高バレーボール部)
- スポーツ奨励賞(中学生の部)**
 富田卓舞・似鳥晴規・小島圭吾・澤村剣心・古川陽大・駒澤慶裕・大沢直斗・柳澤竜輝・小向里空・
 宮古海仁・吉田慶太・吉田尚孝・鎌本周・向井詩恩・針田愛羽・大沢晴斗・高橋悟・松橋海斗・富田一騎・
 長根悠介(第二中野球部) 千川実梨・藤原碧・沢口紗也佳・天摩あすか・森玲花(剣道スポーツ少年団)
 中村宗史・富田開・長根那生・ケントリー・斉藤海渡・種市晃太郎・千曳辰太・富田光・長根樹生・
 四木優成・大野麗羅(アイスホッケー協会) 荒木優那・山端佐季・北向珠々・加藤優希・佐々木方里菜・
 原田菜月・吉田萌・向井夏琳・及川彩那・内藤愛理・菊池優唯奈・奥山千穂(第一中バレーボール部)
 古田孝成、平内那奈実(第一中柔道部) 榎海帆、旭俊丞、石田ひらり(空手協会) 種市紅葉(第三中/なぎなた) 佐藤梨花子(堀口中/なぎなた) 齊藤学(第五中/空道協会) 大澤陽、大澤寧子、上岡紗奈(堀口中/フィギュアスケート部) 中野渡悠真・豊川裕大(堀口中/野球)
- スポーツ奨励賞(小学生の部)**
 後藤力也・宮古優希・附田耕平・野澤遼人・田中義樹・立花慎丈・月館登弥・浄法寺湧紀・東麗司・
 角一樹・佐藤光起・山根大智・平内純兵・村上歩夢・高橋進之介・佐藤日向・高屋敦透弥・種市悠太・橋村恵尚(三沢イーグルス/野球) 野呂桃花・根岸美波・佐藤詩織・増田ありさ・西尾真麻・酒井涼夏・川端杏奈・
 角谷美来・田口萌夏、平野シアラ・岡田里桜・川端純奈、河野つるか・太田菜沙、梅村歩来、加治屋淳那・
 エリザベス ターナー・河野おはな(木崎野小バレーボールクラブ) 水野結夢、橋本怜依・坂上湖心・
 中村優衣奈・水野花音・池野藍子・湊琉依・具田鼓雪・荒倉萌那・長谷川瑞季・姥名彩日・高橋真理・
 松本真希(上久保ダンスパトクラブ) 南隼人・片子澤千尋・富田志道・山本健太・亀田遥平・寺嶋真来・
 堀内颯斗(木崎野ホッケースポーツ少年団) 山本あかり・橋本華怜・田場礼夢・池田桜花・橋彩音・
 大谷菜桜(岡三沢ホッケースポーツ少年団) 岩織楓・竹島佑高・種市匠真、佐々木清吉・青山然之丞・
 月館悠汰・長根遼生・坂本裕希・岩織陽・小笠原望・竹島遥輝・フリン 籠・花田亜美・斉藤萌樹・
 ライオンズ ガナー・青山睦之丞・新山綾々・レベレット プレンダン・佐々木梅・種市圭佑・新山晃生・
 姥名空・小笠原唯・シャロン カーター(アイスホッケー協会) 市川妃奈、箱石花、三浦萌子・加藤美結・
 佐々木芹菜・村山七海、大石萌香(全日本柔道少年団三沢分団) 松館百花、市川真愛、馬場太陽、佐々木愛(お
 おぞら小/なぎなた) 金崎ののか、金崎こころ、後藤萌生、甲田慎之介、久保心穂、秋田啓真・姥名竜矢、
 甲田陽由、伊沢唯、秋田麗、柏崎凜(空手協会) 岸純白(三沢ゴルフ協会) 諏訪凜(青森ゴールデンボンバーズ/野球) 江上遼太郎(空道協会) 平川愛理(三沢少年剣道隊) 國政美妃(トライアスロン/岡三沢小)
 成田桃音(陸上競技/岡三沢小)

(敬称略)



- 1 表彰状を受け取った体育功労表彰受賞者(山本氏は代理)
- 2 体育協会功労者として表彰された各協会員(附田久志氏と佐藤礼子氏は欠席)
- 3 スポーツ優秀賞を受賞した藤田春太郎君(左)と齊藤翔平君(右)(曾根夏姫さんは欠席)
- 4 吉田教育長からメダルを授与されるスポーツ賞受賞者たち
- 5 木崎野小バレーボールクラブの勇姿
- 6 メンバーを代表して表彰状を受け取る岩織楓君

長年にわたるスポーツ振興への貢献に、感謝を込めて表彰

体育功労者等表彰式 1月23日/公会堂



長年にわたり各競技での指導・育成に著しい功績を残すなど、スポーツの発展と社会教育振興への多大な貢献が認められた方を表彰する『体育功労者表彰』。本年度は、市野球協会の元村裕氏、市剣道協会の逸見勉氏、第二中学校野球部の種市光雄氏、公益財団法人 三沢柔道協会の山本正氏(当日は代理)の4人に贈られました。また、体育協会会員として長年、後輩の指導育成・組織の強化に尽力した各種競技の協会員8人へ『体育協会功労者表彰』を授与。全日本ジュニアバドミントン選手権大会の女子ダブルスで優勝した青森山田高校の曾根夏姫さん(岡三沢小卒・当日欠席)、全国中学校サッカー大会で優勝した青森山田中学校の藤田春太郎君(木崎野小卒)、全日本および世界空道ジュニア選手権大会で優勝した第五中学校の齊藤翔平君の3人に『スポーツ優秀賞』が贈られました。さらに、各競技において青森県大会や東北地区大会で優秀な成績を収めた高校生29人が『スポーツ賞』を、小中学生176人が『スポーツ奨励賞』を受賞。積み重ねた努力により得た輝かしい成績が読み上げられ、代表者に表彰状を授与。宮野教育委員長と吉田教育長から選手一人一人にメダルが掛けられました。

種市市長や小比類巻市議会議長が祝福や激励の言葉を贈ると、受賞者を代表して元村裕氏が謝辞。これまで野球一筋に精進してきたという元村氏は、受賞の喜びと支えてくれた関係者への感謝を伝え、「今後とも微力ながらスポーツ振興を通じて市発展のために努力してまいります」と決意を新たにしました。

平成 26 年度 三沢市体育功労表彰受賞者



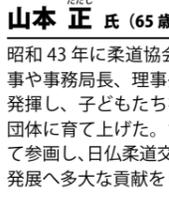
元村 裕 氏 (63歳/三沢市野球協会)
 昭和47年の入会以来、朝野球チームの主力選手として活躍する傍ら、理事等の要職を務め協会運営に尽力。数々の野球大会の企画・立案等へ積極的に参画し、数多くの大会を成功させた。また、審判員としても活躍し、後続の指導・育成に尽力するなど市野球競技の発展へ貢献。さらに、体育協会理事を13年、スポーツ推進員を20年間務め、市主催スポーツ大会でも積極的に活動するなど、市のスポーツ振興へ大いに貢献している。



逸見 勉 氏 (65歳/三沢市剣道協会)
 昭和59年に入会して以来、市代表選手として活躍する傍ら、平成19年に事務局長、平成26年に副会長の要職を務め、同協会主催の数々の大会を実行委員長として成功に導く。また、意欲的に自己研鑽に励み、剣道に加え居合道の修練・普及活動にも尽力。指導者としても活躍し、全国大会出場や数多くの大会優勝者・入賞者を輩出する。技術指導のみならず、礼節を重んじる指導の下、青少年の健全育成へ大いに貢献している。



種市 光雄 氏 (69歳/三沢市立第二中学校野球部)
 平成5年度より現在まで21年間にわたり、第二中学校野球部コーチとして生徒の野球技術の向上に貢献。また、精神面の指導にも尽力し、数々の大会において同部を優勝・入賞に導く高い指導力を発揮する。特に、全国中学校軟式野球大会と全日本少年軟式野球大会では、平成25年度・26年度と2年連続して出場し、ベスト16まで進出。同部の発展のみならず、市全体の野球競技の普及・発展に多大な貢献をしている。



山本 正 氏 (65歳/公益財団法人 三沢柔道協会)
 昭和43年に柔道協会へ入会して以来、市代表選手として活躍する傍ら、同協会の幹事や事務局長、理事長の要職を務める。また、前任指導者として卓越した指導手腕を発揮し、子どもたちを東北大会、全国大会出場へ導くなど、同協会を県内有数の強豪団体に育て上げた。さらに、第1回日仏親善交流柔道大会では、企画・運営に率先して参画し、日仏柔道交流事業の発展に尽力。協会の発展はもとより、市柔道競技の普及・発展へ多大な貢献をしている。

町内会活性化に向けて、考え方や手法を学び意見を交わす

町内会活性化支援セミナー 2月6日/公会堂

地域で暮らす人々にとって最も身近な組織であり、福祉、環境、防災、防犯など、あらゆる分野で重要な役割を果たす町内会。市内では現在、108の町内会が活動しているものの、加入率は年々減少。生活様式や価値観が変化の中で、さまざまな課題を抱えているのが現状です。そこで市は、町内会活動を展開する上で必要な基礎知識と実践方法を習得し、活動や運営、課題解決など地域活性化のため役立ててほしいと今回のセミナーを主催。地域活性化・まちづくりの企画コンサルティング等を行う合同会社フォーティ R&C の水津陽子代表が講師を務め、町内会長や町内会活動に関心を持つ37人が参加しました。

はじめに自己紹介した参加者は、それぞれの参加の動機や抱える課題を提示。水津氏は、原因として関心の低さやPR方法の問題点などを指摘し、「町内会活動の魅力を伝えることで変わってくる」と話しました。そのために、対象を絞り込んでニーズを捉えることや参加を促す魅力的な事業の実施、加入者勧誘のポイント、NPO・企業等団体との連携による活性化など、さまざまな手法を紹介。5～6人ずつに分かれてグループワークを行った参加者は、それぞれの町内会で抱える課題や解決した事例、活性化に向けた取り組みなどを出し合い、意見を交わしました。



▲それぞれの町内会が抱える課題や解決策について話し合う参加者たち

◀参加者が挙げた課題から、原因や解決のために有効な手法を伝える水津氏

多くの期待寄せられる屋内スポーツ施設の安全施工を祈願

(仮称) 国際交流スポーツセンター整備事業安全祈願祭 2月12日/南山1丁目地内

市では、米軍三沢基地とのスポーツを通じた国際交流推進とスポーツ振興、地域活性化を図るため、防衛省の補助を受けて同事業に着手。三沢アイスアリーナの北側を建設場所として、昨年12月19日、同施設の建設工事に着工しました。省エネルギーを考慮した鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)の地上2階建て、延床面積9,460.89㎡の建物内には2,080㎡のメインアリーナと745.76㎡のサブアリーナ、トレーニングルームや多目的運動室などが設けられ、公式試合も開催可能。また、災害時の避難場所として使用することも考えられており、敷地内には約2,000人が3日間生活するために必要な食料や毛布などを取る防災備蓄倉庫が建設される予定です。

この日、工事の本格化を前に建設予定地で施工業者による安全祈願祭が行われ、施主である種市市長や設計・建設事業者、来賓など関係者が多数参列。工事の無事故・安全を願う神事が執り行われました。(仮称)三沢市国際交流スポーツセンター整備にかかる総事業費は約49億5千万円で、建築工事の請負業者は小坂・中屋敷・昭和・鈴木特定建設工事共同企業体。工期は平成29年3月10日までとなっており、同年10月に供用が開始される予定です。



▲(仮称)国際交流スポーツセンターの完成イメージ図

▶工事の安全を祈願し、施工業者を代表して鎌を入れる(株)小坂工務店の小坂仁志代表取締役



優秀な成績を収めた児童・生徒に祝福と激励

少年少女文化優秀賞・奨励賞表彰式 2月5日/公会堂



高校生の部
 三沢商業高校/藤咲美波(全国高等学校珠算・電卓競技大会 電卓競技の部 団体準優勝 個人総合競技2等 種目別競技 読上算 優勝) 榊咲花(全国高等学校珠算・電卓競技大会 個人総合競技3等、全日本通信珠算競技大会 団体優勝)

中学生の部
 第一中学校/斎藤俊(全日本通信珠算競技大会 団体総合競技大会 中学校の部 全国1位 個人総合競技 中学校の部 全国2位) 斎藤亜美・工藤真大(全日本通信珠算競技大会 中学校の部 全国1位)

小学生の部
 木崎野小学校/宮内隆汰・斎藤快(全日本通信珠算競技大会 団体総合競技 4年生以下 全国2位) 中川マリア(にっぽんのおどり全国大会 銀賞)

高校生の部
 三沢商業高校/駒井佳奈・沼澤日菜・鳥谷部菜摘・柏崎沙希子・和田一志、戸来愛深、原優哉(ワープロ) 大田翼・吉野祐夏、乙供星南・蓬畑優華・横濱由弥、橋本希望(パソコン技能) 鶴ヶ崎駿、米内山若奈、蛭名和希、栗石卓耶(情報処理) 楠美有子、竹ヶ原怜美、赤澤早織、松田彩花、蛭沢瑠花、大沢田美玖、江川菜生、野月美菜子、酒田佳旺、蓬畑美紗(珠算・電卓) 大坂奈々子・阿部希美・山本星・種市華那・新山綾華・山白七海・濱田俊哉・小比類巻由衣・千葉楓・柿本拓朗・高山ひかる・西館優花・山内菜緒、横濱彩乃、織笠桃生、木村美夏、坂本奈穂・中島智佳・吉田優香・米内山季莉・高岡将太・齊藤亜美・林茉莉・大久保芽・尾形みずき、谷川三奈・蛭沢恭子・菅佑里恵・藤原美希・安藤優乃・一戸唯・今泉桃・遠藤玲奈、苫地真梨、藤島由香、和田夏季、加賀彩夏、高田磨帆・竹田萌華・西館麻由・相蘇優香・上久保怜美・小向妃奈・柴野帆乃佳・横濱拓海・植竹晴菜・蛭沢美咲・大山菜摘・川崎未希・坂井由里香・田中小雪・村田なつみ・木村健太郎・川村盛華・久保香菜子・栗山知佳乃・小島菜月・内藤望・西崎七海・高岡慎・今井沙弥・高瀬恵里・沼田映莉菜(マーチングバンド)

中学生の部
 第一中学校/木村朱里・佐藤舞子・松橋果南・遠藤楓・加藤一愛・三浦春乃・岸蒼稀・石川楓華・小田嶋彩絵・田中麗奈・石尾真碧・秋田谷遥・川崎聖来・清岡愛美・小堀結香・浪岡花帆(吹奏楽)

第五中学校/高坂樹哉、高坂純哉(珠算) 第二中学校/向井聖夢(硬筆)

小学生の部
 古間木小学校/附田理来(理科研究・吟詠・剣武) 三沢小学校/箭内寿紀(理科研究) 上久保小学校/浅野大雅(発明くふう) 山崎咲・鳥谷部世莉(珠算) 松岡有里(フラッシュ暗算) 岡三沢小学校/林恵子、藤生彩愛(理科研究) 木崎野小学校/吹越可惟、江川豪生(珠算) 小比類巻稜(習字) 豊川陽大(理科研究)

(敬称略)

- 1 少年少女文化優秀賞受賞者(一番左の藤咲美波さんから左記表順、宮内隆汰君は当日欠席)
- 2 読上算の試技を行う藤咲美波さん(中央)と酒田佳旺さん(左)
- 3 第一中学校吹奏楽部の演奏を上映
- 4 踊りを披露する中川マリアさん

文化意識の高揚と活動助成を図るため、文化活動で優秀な成績を収めた市内の小学校児童や中学校・高校生徒を讃え祝福する少年少女文化優秀賞等表彰式に、多くの人々が出席。本年度は、優秀な成績を収めた児童・生徒125人へ奨励賞が、全国大会で特に優秀な成績を収めた8人へ優秀賞が贈られました。

吉田教育長から受賞者(代表)へ表彰状が手渡された後、一部受賞者が技能を披露。三沢商業高校珠算部の藤咲美波さんと酒田佳旺さんは、それぞれ電卓と珠算の読上算の試技を行い、東日本学校吹奏楽大会で金賞を受賞した第一中学校吹奏楽部は同大会における演奏をDVDで上映。さらに、にっぽんのおどり全国大会『こども未来・希望賞大会』で銀賞に輝いた木崎野小学校6年生の中川マリアさんが、華麗な踊りで会場を魅了しました。宮野教育委員長や種市市長、小比類巻市議会議長は、子どもたちを支えた父母や指導者を労いながら、広い分野で好成績を収めた受賞者たちを祝福。最後に、全国高等学校珠算・電卓競技大会 個人種目別競技読上算で優勝した三沢商業高校3年の藤咲美波さんが、受賞者を代表して謝辞を述べました。

部活動では仲間と共に目標に向かって充実した時間を過ごし、計算能力や忍耐力、仲間との協調性など社会に出てから役立つ力を身につけることができたという藤咲さん。「このような賞をいただくことができたのは部活動の仲間や先生方、保護者の皆さま、応援してくれたたくさんの方々のおかげであり感謝しています。この受賞を励みに努力を継続し、地域の発展に貢献できるよう努力していきたいです」と、感謝と決意を伝えていました。

三沢市内全郵便局・六戸町郵便局が 合同で『特殊詐欺撲滅』研修会を実施

2月12日

昨年の県内における特殊詐欺被害は88件。被害額は4億4千万円にも及びます。この年々増え続ける特殊詐欺から利用者を守り、「いざというとき落ち着いて対応できるように」と三沢市と六戸町の簡易郵便局を含む9局合同で研修会を開催。三沢警察署から講師を招き、各局の職員32人が参加しました。

講師を務めた三沢警察署生活安全課の佐々木係長は具体的な特殊詐欺被害防止のポイントを説明。県警本部から委嘱を受けて特殊詐欺の被害を防止していることや、資料を見せながら詐欺に遭っていることに気付かせるなど説明・対応の仕方を伝えました。その後、三沢郵便局窓口営業部の中野渡雅博課長と小泉香織主任が、警察官扮する仮想詐欺被害者への声かけ対応を実演。参加者は最新の事例や具体的な対応を学んでいました。



『広報みさわ』平成26年7月号が 青森県広報コンクールで入選しました

2月4日

1月29日に平成27年青森県広報コンクールの審査会が行われ、『広報みさわ』平成26年7月号が、広報紙部門（市部）入選となりました。この号では、三沢高校のボランティア活動の特集。生徒が自身の夢や目標を実現するため、成功と失敗を繰り返しながら積極的に取り組む姿や想いを伝えました。

市政や地域の情報、出来事などを伝えるため多くのご協力をいただいている『広報みさわ』は、毎号、地域の皆さんと一緒に作っている広報紙。この入選は、皆さんと一緒にいただいた喜びです。取材に快く協力してくださる皆さん、手に取り読んでくださる皆さん、各家庭や施設へ広報紙を配布してくださる皆さん、印刷業者さん…「広報みさわ」に関わる全ての皆さん、ありがとうございました。そして、おめでとうございます！



▲入選した『広報みさわ』平成26年7月号

三沢市食肉処理センターが “安全・高品質の証” SQF 認証取得を報告

2月9日

「安全で高品質な食品（Safe Quality Food）」を意味する SQF は、食品の安全と品質を確保するため設けられた製造過程・製品を認証する国際基準。同センターでは平成23年度より行った大規模改修時から HACCP（食品製造中に潜む危害要因を科学的に分析し防止する行程を実施・記録する方法）対応の設備を導入し、設備の消毒などで危険因子を排除。その実践・記録を徹底することで食肉処理の衛生管理体制強化を目指してきました。そして今年1月、3段階に分かれた認証レベルの『レベル2』（認証済み HACCP プラン及び食品安全プラン）を取得。認証機関（SGS ジャパン）により、同センターの食肉処理が国際基準で安全かつ高品質であることが認定されました。

この日、一般財団法人三沢畜産公社の別部辰哉理事長（左から2人目）、宮古健一常務理事兼事務局長（右から2人目）らが市長室を訪問。同センターの SQF 認証取得を喜びとともに種市市長へ報告しました。



沖縄の児童が交歓事業で三沢市を訪問

2月5日～9日

公益社団法人三沢青年会議所と一般社団法人沖縄青年会議所が、気候や歴史、生活環境の異なる地域を肌で感じることで社会的視野を広げ、友情を育むことを目指し開催する『三沢・沖縄児童交歓事業』は今回で19回目。沖縄と三沢の小学生が1年おきに交互に訪問し、交流を深めています。昨年9月には、三沢の児童9人が沖縄で南国の暮らしを体験。そのとき迎え入れた沖縄の児童のうち7人が2月5日、三沢市を訪れました。

三沢青年会議所のメンバーと昨年沖縄を訪れた三沢の児童9人は横断幕を持ち、三沢空港で沖縄からの一行を歓迎。久々の再会を喜びながら、互いの近況や滞在中の予定などを話していました。9日まで4泊5日の期間中は三沢の児童宅にホームステイしながら、スキーや雪遊びなど北国を体験。遠くの友と一緒に特別な時間を過ごし、たくさんの思い出を作っていました。



航空自衛隊三沢基地が 『歳末助け合い募金』へ寄付

2月6日

航空自衛隊三沢基地では、『歳末助け合い募金』への寄付を昭和51年度からほぼ毎年継続。今回も、約2,500人の隊員から252,300円もの募金が寄せられました。

この日、同基地を代表して第3航空団司令部の石川雅章監理部長らが市社会福祉協議会を訪問。「地域の皆さまの助けがあつての三沢基地。地域の助けになればうれしく思います」と、市共同募金委員会の沼田石会長へ目録を手渡しました。



三沢市アイスホッケー協会選手・ 堀口中フィギュアスケート選手が入賞を報告

2月9日

三沢中学合同アイスホッケーチームは、昨年12月の東北中学校スケート・アイスホッケー大会で優勝し、1月22日に日光市で開催された全国中学校アイスホッケー大会へ出場。3度目となる全国大会に、堀口中学校と第二中学校、七百中学校（六戸町）から集まったわずか11人の選手で臨み、念願の1回戦を突破。準決勝まで進出し、第4位の好成績を残しました。また、かつてこの三沢中学合同アイスホッケーチームに所属していた駒大付属苫小牧高校3年の沖澤拓君が、同校チームの一員として全国アイスホッケー競技選手権大会で優勝。同じく、八戸工業大学第一高校2年の中村太一君と同校1年の田代頌悟君が第3位に入賞しました。さらに、堀口中学校フィギュアスケート部の大澤陽さん（3年）は、昨年11月の東北中学校スケート・アイスホッケー大会で優勝し、2月に開催された全国中学校スケート大会へ出場。1月28日から前橋市で開催された国民体育冬季大会『2015ぐんま冬国体』スケート競技では、フィギュア少年女子総合都道府県別成績で8位入賞を果たしました。

この日、三沢市アイスホッケー協会の鈴木敏宏会長と野坂篤司副会長および高校生選手3人、三沢中学合同アイスホッケーチームの千曳建二監督と中村朋生コーチ、選手・マネージャー12人、堀口中学校の鳥谷部敦生校長と同校フィギュアスケート部の大澤陽さんが市役所を訪問。各大会での入賞を種市市長に報告した後、三沢中学合同アイスホッケーチームのキャプテン・中村宗史君（堀口中3年）は「よい結果が出せてうれしいです。3年生は最後なのでよい思い出になりました」、大澤陽さんは「去年よりもいい演技ができたと思います」と、それぞれに充実した内容だったことを伝えました。



思い悩む人に寄り添う知識や技術を学ぶ ゲートキーパー養成講習会を開催

2月2日

平成10年以降、国内における自殺者数は毎年3万人を超え、三沢市でも年間10人以上の尊い命が失われています。この状況に市は、一人で思い悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聴き、必要な支援につなげて見守る『ゲートキーパー』養成講習会を昨年度から開催。数回にわたる講義やグループワークによって、ゲートキーパーの役割や活動するために必要な知識・技術を学んでいます。

本年度は35人の申し込みがあり、この日、保健相談センターで開催された第1回には32人が参加。臨床心理士の資格を持つ八戸学院大学非常勤講師の瀧澤志穂氏から、ゲートキーパーの役割や、冷静さを保ちながら相手の気持ちにできるだけ寄り添う『共感』、相手を理解しようと熱心に耳を傾ける『傾聴』など、対応するための知識・技術を学びました。



『健康フェア』で体のメカニズムを知り、 健診結果を生かす健康法を学ぶ

1月27日

健康への意識を高めるとともに特定健診の結果の生かし方を学んでもらおうと、市がおいらせ農協本店で『健康フェア』を開催。女性を中心とした約50人が同施設を訪れました。2階会場には出汁を活用した減塩方法のPRコーナーが設けられ、おいらせ農協女性部と食生活改善推進委員会が持ち寄ったレシピによる健康食の試食会を実施。また、カリスマ健康アドバイザーとして活躍する長島寿恵氏が特別講演を行いました。長島氏は、腹囲や血圧といった健診項目ごとに、そのメカニズムや悪化による健康への影響などを解説しながら、座りながらできる運動や歩き方といった手軽な改善方法を伝授。来場者は、血流・姿勢の測定ブースや健康相談コーナーなどで看護師や保健協力員らからアドバイスを受け、自らの健康を見つめ直し、生活改善への意欲を高めていました。



4月12日は青森県議会議員一般選挙の投票日です

有権者の皆さんは棄権しないで投票しましょう

投票できる要件

住所要件
平成27年1月2日以前から引き続き三沢市に住所を有する方

ただし、三沢市から県内他市町村に転出した方で、三沢市の選挙人名簿に登録されている有権者は、住所変更が1回の場合に限り三沢市で投票できます。この場合に必要なのは「引き続き住所を有する証明書」は、県内市町村の窓口で発行（原則無料）されます。
年齢要件
平成27年4月13日以前に出生した方

投票所

「投票所入場券」に各投票所名が記載されていますのでご確認ください。なお、投票所一覧は、投票日前日までに各世帯へ配布されます。平成27年3月19日以後に市内転居した方は、転居前の住所の投票所となります。
投票時間 7時～20時
投票所入場券は、4月3日（選挙期日の告示日）以降に有権者の皆さんに郵送されます。投票の際は、自分の入

場券を持参してください。入場券が届かないなどの場合は、入場券が無くて投票できません。

期日前投票

投票日当日に、用事または旅行、業務、出張等により不在になる方は、事前に期日前投票をすることができます。期日前投票をする場合は、投票所入場券裏面の宣誓書に記入してお持ちください。
※期日前投票所には宣誓書用紙を用意していますので、入場券がなくても投票できます。

不在者投票

投票日当日および期日前投票期間中に、用事または旅行・業務・出張等により不在になる方は、事前に請求手続きをすることで、不在者投票ができます。郵送される不在者投票用紙等を滞在地で受領し、

最寄りの選挙管理委員会に持参してください。
なお、不在者投票をすることができない指定病院に入所（入院）中の場合は、その施設内で不在者投票をすることができます。

郵便（在宅）投票

また、投票日当日までに20歳を迎え、投票日前に投票しようとする方（また19歳の方は、不在者投票ができます）は、身体に重度の障がいがある有権者で、次の要件に該当する方は、郵便により、居住している自宅等で不在者投票をすることができます。

郵便投票に該当する方

「身体障がい者手帳」や「戦傷病者手帳」、「介護保険の被保険者証」を所持している方で、障がいの程度および介護保険法上の要介護状態区分が次のア、イ、ウに該当する方が対象となります。
ア「身体障がい者手帳」に、両下肢・体幹・移動機能障がいの程度が1級または2級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸障が

いの程度が1級または3級、免疫・肝臓障がいの程度が1級から3級までである者として記載されている方

代理記載制度

イ「戦傷病者手帳」に、両下肢・体幹の障がいの程度が特別項症から第2項症まで、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障がいの程度が特別項症から第3項症までである者として記載されている方
ウ「介護保険の被保険者証」の要介護状態区分に要介護5である者として記載されている方

代理記載制度

郵便などによる不在者投票をすることができない選挙人で、自ら投票の記載をすることができないとして定められた次のア、イ、ウに該当する方は、あらかじめ選挙管理委員会の委員長に届け出た方（選挙権を有する者に限る）に投票に関する記載をさせることができます。
ア「身体障がい者手帳」に、上肢または視覚の障がいの程度が1級である者として

記載されている方
イ「戦傷病者手帳」に、上肢または視覚の障がいの程度が特別項症から第2項症までである者として記載されている方

郵便投票の請求期限

郵便投票をする場合は、4月8日（水）までに郵便投票証明書を提示し、請求手続をしてください。請求手続は選挙期日の告示日前でもできます。
※郵便投票証明書
郵便で不在者投票を行うには、選挙管理委員会が発行する「郵便投票証明書」が必要です。要件に該当する方は、事前に「身体障がい者手帳」等を提示し、郵便投票証明書の交付申請をしてください。また、すでに郵便投票証明書を所持の方は「有効期限」切れにご注意ください。
※交付申請の手続きは代理人でも行うことができます。

問い合わせ先

選挙管理委員会事務局
（内線308・309）

協働のまちづくり市民提案事業 成果発表会を開催します

広報広聴課（内線 345）

平成26年度に採択され、事業を実施した団体のうち数団体が、その活動内容を発表します。また、発表の後には、平成27年度『協働のまちづくり市民提案事業』の制度についての説明会を行います。

どなたでも入場できますので、平成27年度に事業をお考えの団体は、ぜひお越しください。

日時 4月11日（土）13:30～15:00
場所 国際交流教育センター2階

協働のまちづくり市民提案事業

三沢市における『協働』による事業の一つで、市民団体の方々が提案した事業に対して補助金を交付します。市民団体の活動促進や、団体同士のネットワーク構築、団体の活動状況を情報発信するなど、継続してまちづくりに取り組む団体の活動を支援することを目的としています。

平成26年度の採択事業

事業	実施団体
子どもカメラマンの夏！プロジェクト	Misawaアートプロジェクト
アウトドアを起点とした観光連結事業	小川原湖ロマン会議
『地産地食』推進事業	あ根っこクラブ
さつき・あじさいロード整備事業	航空自衛隊三沢基地OB会
大空のまちづくりフォーラム	テイクオフみさわ
小川原湖森のようちえん	小川原湖自然楽校
地元の旬の食材を使った楽しい食育ってどう？	（自称）三沢パーベキュー協会
北三沢の地域活性化事業	北三沢地区コミュニティ活性化協議会
イクメン・カジダン育成事業	ウィメンズビジョン
三沢バスフェスタ!!	三沢青年会議所
三沢市民フォーラム「住み慣れた家で、安心して最期を迎えるために...一緒にできること」	三沢ケアマネージャー連絡協議会
高校生キャリア教育事業	レゾナンス
寺山修司市民大学	寺山修司五月会

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会事務局（内線 309）

市民の方々から、選挙に関する電話アンケート調査についての問い合わせが寄せられています。三沢市選挙管理委員会では、選挙に関するアンケート調査を行うことは一切ありませんのでお知らせします。

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局（内線 309）

住宅の新築・解体工事等支援事業 登録建築事業者を募集します

産業政策課（内線 281）

住宅の新築・リフォーム・空き家解体工事、太陽光パネル設置工事に補助金を利用する登録建築事業者を募集します。詳しくは、お問い合わせください。

対象事業者 市内に本店のある建築業者

対象工事および助成額

対象工事	助成額
被災住宅新築工事	契約額の10%（上限100万円）
住宅新築工事	契約額の3%（上限50万円）
住宅リフォーム工事	
太陽光パネル設置工事	契約額の10%（上限20万円）
空き家取り壊し	
空き店舗改装出店工事	契約額の1/3（上限200万円）

※限度額は検討中のものです。

3月下旬に正式に決定します。

※工事対象地域は市内に限ります。

登録方法 三沢職業能力開発協会

（☎53-3690）でお申し込みください。

申込締切 3月20日（金）

問い合わせ先 産業政策課 産業支援係（内線 281）



市民活動ネットワークセンターみさわ 日曜日試行開館を継続します

広報広聴課（内線 345）

市民活動ネットワークセンターみさわ（愛称：そだなす館）は、市民活動やボランティア活動をする人への情報提供、団体同士の交流など、市民の皆さんの自主的な活動を支援する施設です。

通常の開館時間は月～土曜日の9時～21時ですが、日曜日の利用ニーズを調査するため、平成26年5月から日曜日の試行開館を行っており、その期間を下記のとおり延長します。皆さん、どうぞご利用ください。

日曜日試行開館の期間 平成28年3月31日（木）まで

日曜日の開館時間 9:00～16:30

※祝祭日にあたる日を除く

問い合わせ先

市民活動ネットワークセンター
みさわ（☎52-7083）

または広報広聴課

市民協働推進係（内線 345）



作付けしない農地を 農地中間管理機構へ預けませんか？

農政課（内線 268・269）

青森県知事から指定された農地中間管理機構は、作付けしていない農地を借り受け、必要とする担い手に貸し付けています。

作付けしない農地は、ぜひ機構にお貸しください！また、耕作をやめたいと考えている方や、分散した農地をまとめたいと思っている方も、一度、機構にご相談ください。



以下の要件を満たす場合、 市から協力金を交付します

①機構に農地を貸し付けて、離農または経営部門を廃止する（コメ等土地利用型作物と果樹、露地野菜の農家が栽培をやめるなど）場合
面積に応じて1戸あたり30万円、50万円、70万円

②2筆以上のまとまった農地や、担い手の隣接農地を機構に貸し付ける場合
10アールあたり2万円

③地域の農地をまとめて機構に貸し付ける場合
貸付割合に応じて10アールあたり2万円、2.8万円、3.6万円
※農地を借りる方（受け手）がいないときなど、機構が農地を借り受けできない場合があります。

問い合わせ先 農政課（内線 268・269）



広告

農業集落排水に接続しましょう！

下水道課 排水設備係（内線 335）

農業集落排水とは、農業集落地域の水質保全や衛生環境向上などのため、各家庭から出た汚水を浄化センターに集めてきれいにする、公共下水道と同様の排水事業です。市では、平成24年度までに整備事業を完了しており、下記の該当地域にお住まいの方は、農業集落排水に接続することができます。

水洗トイレをお使いの方は1年以内、くみ取り式トイレをお使いの方は水洗化と併せて3年以内に、接続のための排水設備工事をしていただくようお願いします。



該当地域

- ▶東部（塩釜、織笠、新森、六川目、細谷、淋代）
- ▶西部（八幡、越下、富崎、谷地頭、高野沢、朝日、根井）
- ▶南部（鹿中、三川目、※港町、※大津、※流平、※水筒）
※は一部地域

これらの地域にお住まいの方は、今一度ご確認ください、清潔で快適な暮らしのためにも農業集落排水に接続しましょう。

排水設備工事には 「融資あっせん制度」をご利用ください

金融機関から工事費の融資を受けることができ、返済にかかる利子は全て市が負担します。

- 融 資 額** 1件につき最高60万円
返 済 方 法 月々1万円以上
対 象 者 ▶返済できる収入のある方
▶市税を滞納していない方
▶市内在住の保証人（配偶者は除く）を有する方
▶直接金融機関に出向くことができる方
※手続き方法など詳しくは、お問い合わせください。



問い合わせ先 下水道課 排水設備係（内線 335）

広告

マイナンバー（社会保障・税番号）制度の概要についてお知らせします

総務課 情報管理室（内線 211）

平成25年5月に社会保障・税番号制度関連四法が成立し、平成27年度以降、いろいろな分野でマイナンバー（個人番号）を利用していくことになりました。

マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）

全ての国民に12桁のマイナンバー（個人番号）を割り当て、社会保障、税、災害対策の分野で情報を適切に把握することにより、行政事務を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤となる制度です。

マイナンバー制度導入によって変わること

- ▶窓口で提出する書類が簡素化されます。
- ▶所得や行政サービスの受給状況を正確に把握しやすくなるため、本当に困っている人にきめ細やかな支援を行うことができます。また、不当に税金や健康保険料などの負担を免れることや生活保護の不正受給などを防止します。
- ▶税の申告や健康保険の加入届などにマイナンバーの記載が必要となります。

主なスケジュール

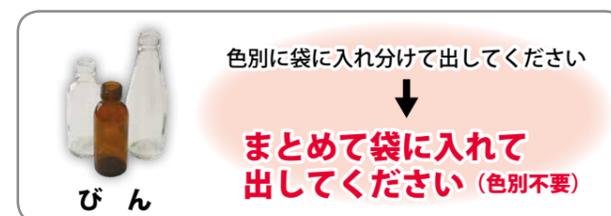
平成27年10月	皆さんのマイナンバーを記載した「通知カード」を住民票の住所に郵送します。
平成28年1月	申請により、市役所で通知カードと引き替えに「個人番号カード」を受け取ることができます。

清掃センターからのお知らせ

清掃センター（☎ 59-3331）

4月1日から、ごみの出し方が一部変わります！

ごみの集積場に出す際は、間違えないよう十分に注意してください。



事業者の皆さまへ、 事業系ごみを集積場に出すことはできません！

「事業者は、事業系のごみを、ごみ集積場に出せない」ことになっています。直接、清掃センターに搬入するか、収集運搬業者（有料）へ依頼してください。

事業者…業種の種類や営利目的の有無、規模の大小にかかわらず、販売店・飲食店・会社・理髪店・工場・公共施設・病院・事業所などで事業を営む者全てが対象となります。

事業系ごみ…上記の事業者（所）から事業活動に伴って出された全ての『一般ごみ』が事業系ごみとなります。



- ▶資源物（紙・布・缶・びん）を直接、清掃センターに搬入する場合は無料です。
- ▶ごみ出しのルールを守り適正な処理をお願いします。

市議員から

いんちきは

卒業シーズンを迎え、各学校や職場においては、卒業式や送別会が行われていることと思います。季節の変わり目でもありますので、健康には十分にご留意いただき、新たなスタートに備えていただきたいと思います。

昨年末に震災からの復旧が完了し、本年は復興へと歩みを進める最初の年であると各地でお話しさせていただいています。平成23年3月11日の東日本大震災から4年。当市は壊滅的な被害を受けた三沢漁港が多くの方々のご支援により復旧できたものの、未だに避難生活をされ、街の復旧もままならない地域があることを思うと心苦しいばかりであり、心からお見舞い申し上げます。私たちは復興へと進んでいきますが、震災の記憶と感謝の心を常に取

り組んでいきたいと考えています。

先月は、NHKの番組で、三沢の旬の味ホッキ貝と三沢ほっき井を紹介していただきました。三沢漁港からの生中継ということもあり、番組内でも震災時の状況に触れていました。紹介された三沢ほっき井は、それぞれに魅力的であり、大変良いPRになったのではないかと思います。ホッキ貝も三沢ほっき井も今月いっぱいまで、そして『三沢ほっきまつり』は今年15日に開催されますので、ぜひとも足を運んでいただきたいと思えます。

多くの環境で節目を迎える3月、番組内にもあったように皆さんと共に「一念発起（ホッキ）」し、三沢市の復興とそれぞれの新たな道で励んでいきましょう！

三沢市長 種市一正

庁舎窓口を18時30分まで延長します

問い合わせは各担当課へ

3・4月の異動による繁忙期間、市民課と国保年金課の窓口業務の時間を18時30分まで延長します。日中に来庁できない方は、ご利用ください。

なお、延長時間に取り扱できない事務もありますので、詳しくは担当課へお問い合わせください。

主な取扱事務	期 間	担当課
<ul style="list-style-type: none"> 印鑑登録 住民票の写し、印鑑証明書の交付 住民異動届受付 (転出、転入、転居など) 	3月25日(水)～4月7日(火)	市民課 (内線 235)
<ul style="list-style-type: none"> 国保・年金の資格異動受付 (資格取得、喪失など) 		国保年金課 (内線 298)
<ul style="list-style-type: none"> 市税の納付、納付に関する相談 市税に関する証明書などの交付 原付、小型特殊の標識に関する手続き 	通年	税務課 (内線 163)

※期間の中に土・日・祝日、12/29～翌年1/3は含みません。



遺児の卒業・入学祝金のお手続きを忘れずに

市民課 (内線 237)

中学校卒業や小・中学校入学時に、父または母がいなく(婚姻の解消などによる母子・父子家庭を除く)、もしくは働くことが困難な状況にありながら義務教育終了前の子どもを養育している父母などを対象として、中学校卒業、小・中学校入学時に祝金を支給します。

支給額 中学校卒業祝金 10,000円
小・中学校入学祝金 7,000円

申請締切 3月13日(金)

※印鑑(スタンプ印不可)と、対象となる子どもを養育している方の名義の通帳を持参してください。

※その他、必要に応じて別に書類を提出していただく場合があります。



申し込み・問い合わせ先
市民課2番窓口 (内線 237)

障害者福祉事業者の実習作業を受け入れます

都市整備課 (内線 270)

障害者の就労訓練等を実施している事業者の実習先として、公園整備作業などの実習を受け入れます。次の基準を満たし、受け入れを希望する事業者は、都市整備課へご連絡ください。

- 受入基準**
- ▶市内に事業所があること
 - ▶市内に住所を持つ実習者を有すること
 - ▶障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス事業所または地域活動支援センターを運営し、市が求める資料を提出できること
 - ▶実習中に指導員が付き添えること
- ※詳しくはお問い合わせください。

実習先 三沢市公園緑化公社

実習内容 公園整備作業、環境美化作業
※申込数などにより作業時間を調整します。



申し込み・問い合わせ先 都市整備課 (内線 270)

スポーツ推進委員を募集します

市民スポーツ課 (内線 373)

スポーツへの深い関心と理解を持ち、熱意と能力、社会的望望のある方を募集します。

- 職務内容**
- ▷スポーツ実技の指導
 - ▷スポーツ活動促進のための組織育成
 - ▷スポーツに関する行事や事業への協力
- など、市のスポーツ推進に関する職務

任用期間 4月1日～平成29年3月31日(2年間)
勤務日 教育委員会の行事や事業で必要とされる日(報酬および費用弁償あり)

募集人数 若干名
応募資格 満20歳以上(平成27年4月1日現在)
応募方法 履歴書(写真貼付)、スポーツの詳しい経歴、応募の理由(200字程度)を市民スポーツ課へ提出してください。

応募締切 3月20日(金)
※応募者多数の場合は、提出された書類を審査の上、決定します。

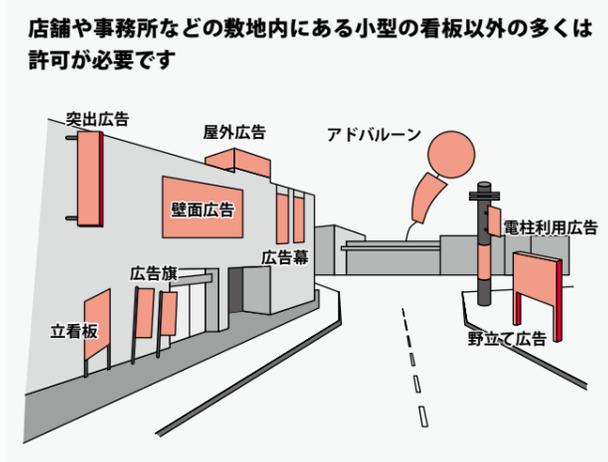
応募・問い合わせ先 市民スポーツ課 (内線 373)

屋外広告物の申請をしていますか?

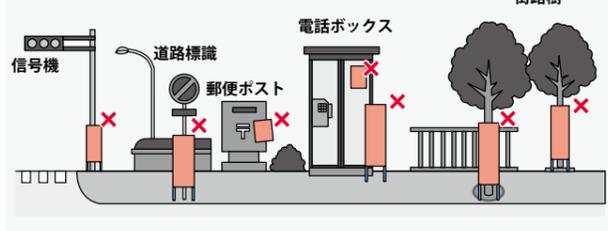
都市整備課 管理係 (内線 273)

「屋外広告物」とは、常時または一定の期間継続して屋外に表示される広告物などのことです。

屋外広告物は設置や管理が適正に行われないと、安全性の確保に支障が生じる場合がありますので、下図のように、場所によっては広告の表示が禁止されています。事前の申請・許可が必要となります。



道路標識、ガードレール、街路樹などは、広告物の表示が禁止されています



詳しい内容や申請方法などについては、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 都市整備課 管理係 (内線 273)

広告

チャネルガイド

2015

再放送については、番組表でご確認ください。

◆各月1週間放送される「施設案内」
「消防」「福祉」関連番組の放送予定

施設案内 **消防** **福祉**

みさわタウンガイド
いってきます!

守ろう!ぼくらの街
みさわ

みさわ健康便り

3/16(月) 夜7:10~
国際交流
教育センター

3/23(月) 夜7:10~
消防のお仕事
総集編

3/30(月) 夜7:10~
健康体操

※放送は「マックニュースライン」の後(初回放送は月曜日・夜7時10分~)です。再放送については、電子番組表(EPG)でご確認下さい。

2015年

3月

番組表

3月6日
4月3日

※その日放送される「マックニュースライン」市内の出来事はデータ放送で確認できます。
※予告なく番組が変更される場合があります。
※★:初回放送
※N:マックニュースライン
※天:天気予報

9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)
6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00 PET-CT 11.00★議会放送 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00 トキメキ応援隊 3.00 富山やわやわ散歩 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 三沢スナップ 6.30 ローカルTVアワー 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 立山黒部 11.00 議会放送 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 パフォーマンスライブ 3.00 PET-CT 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 三沢スナップ 6.30 ローカルTVアワー 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 DANCE@LIVE 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 PET-CT 11.00 議会放送 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 パフォーマンスライブ 3.00 ショップチャンネル 4.00 N/サイエンス 5.00 三沢スナップ 6.00 ローカルTVアワー 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 議会放送 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 トキメキ応援隊 4.00 ショップチャンネル 5.00 三沢スナップ 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00 議会放送 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 つめこみ/スナップ 3.00 PET-CT 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 つめこみ/ローカル 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 つめこみ/スナップ 11.00 N/求人	6.00 N/サイエンス 7.00 N/サイエンス 8.00 N/情報 9.00 N/サイエンス 10.00 三沢スナップ 10.30 つめこみマックス 11.00★地方の時代① 12.00 N/サイエンス 1.00 N/求人 2.00 パフォーマンスライブ 3.00★地方の時代② 4.00 ショップチャンネル 5.00 N/サイエンス 6.00 ローカルTVアワー 7.00 週刊マック 7.30 情報宅配便 8.00 釣りビジョン 9.00 週刊/情報 10.00★地方の時代③ 11.00 N/求人	6.00 手話/サイエンス 7.00 週刊/サイエンス 8.00 週刊/情報 9.00 手話/サイエンス 10.00★地方の時代④ 11.00 議会放送 12.00 週刊/サイエンス 1.00 手話/求人 2.00★地方の時代⑤ 3.00 パフォーマンスライブ 4.00 ショップチャンネル 5.00 週刊/サイエンス 6.00 三沢スナップ 6.30 ローカルTVアワー 7.00 マックニュースライン 7.30 情報宅配便 8.00 議会放送 9.00 N/情報 10.00 釣りビジョン 11.00 N/求人

平成27年 **三沢市議会**
第1回定例会 放送日程

3月9日(月)~13日(金)午前11時
3月16日(月)~20日(金)午前11時

(再放送は、同日の午後8時~です。)

※詳細な日程は「マックニュースライン」でお知らせします。

市民公開講座

PET-CTを用いた
がん診断

2月6日、三沢市国際交流教育センターで開催された市民公開講座の様をお伝えします。

【内容】
3月下旬から三沢市立三沢病院で運用開始予定のPET-CTについて

講師: ひたちなか総合病院 放射線治療センター センター長 三橋 紀夫氏

3月7日(土) 午前11時

立山黒部
悠久の大地

平成26年に日本ジオパークの一つに認定された立山黒部ジオパークの魅力を紹介します。

3月8日(日) 午後2時

春告祭 八戸えんぶり

冬厳しい八戸地方に春の息吹を吹き込む豊年祈願祭「えんぶり」。番組ではメイン行事の「一斉ざり」を中心に、今年の八戸えんぶりの模様と伝統を今に受け継ぐ姿を伝えます。<制作: 八戸テレビ放送>

子どもバラエティ
トキメキ応援隊

今回のテーマは
卒園・卒業
おめでとう! 特集

さまざまな思いを胸に
慣れ親しんだ
学び舎を
巣立つ
子どもたち。
卒園・卒業特集を
おたのしみ!

3月21日(土) 午前11時

春告祭 八戸えんぶり

冬厳しい八戸地方に春の息吹を吹き込む豊年祈願祭「えんぶり」。番組ではメイン行事の「一斉ざり」を中心に、今年の八戸えんぶりの模様と伝統を今に受け継ぐ姿を伝えます。<制作: 八戸テレビ放送>

3月28日(土) 午後2時放送

第34回「地方の時代」映像祭

①3/14(土) 午前11時 放送作品
長野県松本深志高等学校「制服カラバゴス」
椋山女学園大学「奇跡の鳥・ライチョウ」
桃山学院大学「ぼくらは島人」
福岡市立野間中学校「レオナの挑戦」

②3/14(土) 午後3時 放送作品
稚内北星学園大学「温泉街にあかりをつけて」
椋山女学園大学「津波には負けない!」
法政大学「野口さん、今日のメニューは?」

③3/14(土) 午後10時 放送作品
埼玉県立川越高等学校「魅せられて」
北海道情報大学「color」
駿河台大学「多摩川からのちを繋ぐ
~私たちの知らない「川」事情~

④3/15(日) 午前10時 放送作品
北星学園大学「銃を置いた兵士たち
-消えていく沖繩戦艦物語-

皇學館大学「御頭神事の伝統」
皇學館大学「チンチン電車の走った道」

⑤3/15(日) 午後2時 放送作品
京都学園大学「忘れないで被災者の思いを」
~福島県いわき市周辺取材~
皇學館大学「融合の美」

⑥3/15(日) 午後8時 放送作品
東海大学「未来に伝えていく」
奈良女子大学付属中等教育学校
「現代(いま)に迷う」
稚内北星学園大学「文化の架け橋を目指して」

⑦3/16(月) 午前10時 放送作品
法政大学「若い人がいない」
桃山学院大学「道はじふんでつくる」
法政大学「観光列車」
岐阜県立益田清風高等学校「さいとりさし」

⑧3/16(月) 午後2時 放送作品
皇學館大学「ジャズと私と河崎と」
敬和学園大学「寺町修行」
京都府立田辺高等学校「風吹かば吹け
~休さんに学ぶ~

⑨3/17(火) 午前10時 放送作品
山陽女子高等学校「みんつく」
兵庫県立小野高等学校「未来は勝つ!」
北星学園大学「銃を置いた兵士たち」
長野県松本深志高等学校「制服カラバゴス」

1980年創設の映像祭。市民生活に大きな影響力をもつテレビ映像と地域文化・市民自治との関わりを深め、映像を通じた「地方の時代」の具現化を目指す。主催: 大阪府吹田市、関西大学他

好プレー続出！喜び悔しさ分かち合う 市民ドッジボール大会 2月15日

総合体育館で市民ドッジボール大会が開催され、小学生から大人まで、18チーム約270人が参加。小学校1・2年生、3・4年生、5・6年生、一般の4部門に分かれ、リーグ戦および決勝トーナメントで優勝を争いました。

白熱する試合の中では好プレーも続出。連続アウトや当たったボールをキャッチして間髪を容れず、中にはバレーボールのレシーブから仲間のキャッチにつなげアウトを逃れた選手も。好プレーが起こるたびに観客席から歓声が上がり、盛り上がる会場。その中では、勝利の喜びや敗北の悔しさを仲間と分かち合い、試合後には相手チームとも健闘を讃えあう、清々しい参加者の姿が見られました。



◀出場選手は寒さに負けず元気いっぱい。フロアを駆けまわり火花散らす

食べ物の本当の姿やおいしさ伝えたい 三沢市農業青年会議が餅つき訪問 2月13日

三沢市農業青年会議では農業と食への理解を深めてもらおうと、同会のほ場で収穫した三沢産のもち米とうす・きねを市内の保育所や幼稚園、児童館に持ち込み、餅つきを毎年実施。本年度は、同会の小向誠広会長らメンバーが三沢愛子保育園と上久保児童センターを訪問しました。

三沢愛子保育園では園児約60人と一緒に7キロ弱の餅つきに挑戦。ふかしたもち米をうすに入れ、きねで押しつぶしていく小向会長のまわりには、餅になる様子を不思議そうにのぞき込む園児たち。メンバーがきねを振り上げつき始めると「よいしょー」と威勢のよい声で同会メンバーを応援し、年中・年長の園児と一緒に餅つきを体験しました。



◀お米が餅になっていく様子を不思議そうにのぞき込む園児たち

大好きな歌で「家族への愛情」伝える 『ミニ・ビードル』わくわく発表会 2月15日

『ミニ・ビードル』は、歌が大好きな子どもたちのコーラス隊。現在は、小学校1年生から6年生まで、16人のメンバーで活動しています。この日は公会堂で、4月から約1年間の活動の成果を披露する発表会を開催。「家族っていいな」をテーマに、メンバーが父母や祖父母へのメッセージを伝え、家族にちなんだ全17曲を歌いました。また、この演奏会を最後に『ミニ・ビードル』を離れる6年生の古田エルさん、中村優衣奈さんへ花束を贈呈。共に活動した日々を振り返りながら「♪ひまわりの約束」を合唱しました。感極まり涙ぐんでしまう場面もありましたが、メンバーは最後まで楽しそうに美しい歌声を客席へ届けていました。



◀笑顔を見せながら楽しそうに歌う『ミニ・ビードル』のメンバー

創意工夫凝らしたロボットの戦い 県・げんねんジュニアロボットコンテスト 2月14日

「科学とものづくりの楽しさを知り、仲間や他団体との交流を深めてほしい」と、日本原燃株式会社が六ヶ所村総合体育館で開催したロボットコンテストに、県内13市町村の約240人が参加。三沢市からは、少年少女発明クラブの小学校3年生から中学校1年生まで、16人が出場しました。

競技は3部門に分けて行われ、初級は紙コップにモーターで動く2本の足を付けた『ロボコップ相撲』。また、市町村混合チームがリレー形式で争う中級レースでは、五十嵐大也君（上久保小6年）のチームが2位に入賞。タワーにボールを乗せる上級競技では、個性豊かで創意工夫の見られるロボットたちが縦横無尽に活躍し、多くの観客を沸かせました。



◀自作のロボットを操り、他市町村選手とのリレー形式レースに挑む五十嵐大也君

出来事通信

できごと つうしん

個性豊かな作品づくりで、 花卉装飾の楽しさを知る 三沢市公園緑化公社講習会

2月7日

三沢市公園緑化公社の事務所で、フラワーアレンジメントの講習会を開催。『花園館』アメリカ村本店の店長、苫米地博氏が講師を務め、定員を超える23人が参加しました。

フラワー装飾技能士の資格を持ち、昨年の全日本花卉装飾技能選抜選手権で農林水産大臣賞を受賞した苫米地氏は、その道のスペシャリスト。あらかじめ準備したガーベラやカーネーション、チョコレートコスモスなど11種の花を解説し、バレンタインデーにちなんだ「チョコと一緒に渡したい」フラワーアレン



◀相談しながら楽しそうに作品をつくる参加者たち



ジメントの作り方を参加者に伝授しました。その後、好みで選んだ花を使い、13cm四方のクラフトボックスの中に自分だけの世界をつくる参加者たちは、あれこれ悩みながらも楽しそう。苫米地氏や他の参加者に相談しながら、熱心に作業を進めていました。最後に数粒のチョコレートを載せ、ヘアグラスでハートの形を作ったら完成。参加者は、用意された同じ花を使いながら、それぞれ異なる個性豊かな作品を互いに見せ合い、フラワーアレンジメントの楽しさを満喫していました。

誰もが一緒に楽しめる大会を初開催！ 市民ボウリング大会 2月8日

市ボウリング協会は、市民が広く交流できる機会を設けたいと、市内在住・勤務の人なら誰でも参加可能なボウリング大会を初開催。初心者から経験者、老若男女が一緒に楽しめるよう、マイボール使用や年齢、性別によってハンディキャップを設け、市内企業などからの協賛による豪華賞品も用意。約120人も参加者が会場の三沢ボウルに集まりました。

全2ゲームの中でストライクやスペアが出ると、満面の笑みで手を合わせ喜びを分かち合う参加者たち。家族や職場、友だち同士で参加した人はもちろん、この日初めて会い一緒にプレーした参加者たちも、笑顔や言葉を交わしボウリングを通じた交流の輪を広げていました。



◀ストライクを目指し、ピンに狙いを定めて一球入魂！

自然の中で昔ながらの遊びを満喫 昔遊び地域交流会 1月24日

産直友の会や『やるべ〜会』、谷地頭町内会、北部地区町内会連絡協議会などで結成した北三沢地区活性化協議会は、市北部地域の課題解決や活性化を目指して活動。冬には自然あふれる道の駅みさわ斗南藩記念観光村で、外国人と交流しながら昔遊びを体験するイベントを開催しています。

今回は諸事情により外国人は招待できなかったものの、地域の子ども25人を含み約40人が参加。昔ながらの凧揚げや羽根つき、うすときねを使った餅つきなどを体験しました。子どもたちは最初、凧揚げと羽根つきのコツが分からず大苦戦。昔を思い出す大人たちに教わり、次第にうまくできるようになると、目を輝かせて雪の中を駆け回っていました。



◀寒さをものともせず、凧を揚げながら雪上を駆け回る子どもたち



お知らせ

三沢漁港の環境維持 漁港をきれいに利用しよう
 三沢漁港やビードルビーチでは、一部の心ない人が捨てたごみが景観を損ない、環境悪化の原因となっております。快適に利用できるように、次のことを守りましょう。
 ▼ごみや花火の燃え殻は、必ず持ち帰りましょう。
 ▼粗大ごみの不法投棄は、絶対にやめましょう。
 ▼圃 三八地域県民局三八地方漁港漁場整備事務所 (☎0178-211077)

図書館わくわくトーク
 テーマ 『本屋大賞2015を2倍楽しむ方法』
 とき 3月21日(出) 13時30分
 ところ 全て3階第1会議室
 参加料 全て無料
 ▼圃 図書館 (☎53-6040)

航空科学館イベント情報
特別展「零戦と堀越二郎」
 当時の貴重な資料で零戦誕生を振り返るとともに、零戦設計者・堀越二郎を、人となりも交えながら紹介。「零戦」の誕生秘話に迫ります。
 とき 3月21日(出) 5月31日(回) 9時30分～16時30分
 ところ 特別展示室
 観覧料 無料
 ▼圃 県立三沢航空科学館 (☎50-7777)

病院ハートフルコンサート ショイフルコンサート
 とき 3月15日(回)16時
 ところ 三沢病院1階ロビー
 出演 ジ・アーク
 曲目 学生時代、涙を越えて 他
 入場料 無料
 ▼圃 ハートフルコンサート実行委員会 成田 (☎52-6097)

問 問い合わせ先 申 申し込み先 開 開催場所

市民無料相談

- 法律相談 (法テラス青森主催) 4日(休)・18日(休) 4月1日(休) 13時～16時
 問 法テラス青森 (☎050-3383-5552)
 圃 市民相談室 ※要電話予約・先着6名・受付条件あり
- 法律相談 (社会福祉協議会主催) 10日(休) 13時～16時
 問 社会福祉協議会 (☎52-3270)
 ※要電話予約・先着6名
- 法律相談 (市主催) 24日(休)13時～16時
 問 広報広聴課 (内345)
 圃 市民相談室 ※要電話予約・先着6名
- 人権・行政相談 9日(月) 10時～15時
 問 広報広聴課 (内345)
 圃 市民相談室
- 人権・困り事相談 12日(休)・26日(休) 9時30分～15時
 問 人権・困り事相談所 (☎52-7083)
 圃 市民活動ネットワークセンターみさわ (旧ふれあいの館)
- 教育相談 毎週月～金 8時15分～16時
 圃 国際交流教育センター内教育相談室 (☎53-6060)
- 家庭児童・婦人相談 毎週月～金 9時～16時
 圃 家庭福祉課 (内381)
- 育児・子育て支援相談 相談日時は事前にお問い合わせください
 圃 三沢地域子育て支援センター (☎53-1176)
 圃 びこりんパーク (☎53-7772)
 圃 子育てサロン ミルキールーム (☎51-1512)
- 育児・子育て支援相談 毎週月～金 9時～16時30分
 圃 みさわファミリーサポートセンター (☎50-1518)
- 消費者生活相談 毎週月～金 9時～17時30分
 圃 県消費生活センター (☎017-722-3343) (出)・(回)・(休)10時～16時
- 消費者相談 毎週月～金 8時30分～16時30分
 圃 三沢市消費者相談センター (☎53-5350)
- 警察安全相談 随時 電話相談可
 圃 三沢警察署総務課 (☎53-3145)
- 犯罪被害者支援相談 毎週月～金 9時～16時30分
 圃 青森県地方検察庁被害者ホットライン (☎017-722-1234)
- がん・緩和ケア・医療相談 毎週月～金 9時～16時
 圃 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)
- 介護・福祉相談 毎月第2(休) 14時～16時
 圃 三沢市立三沢病院地域医療連携室内 (☎51-1375)

奨学資金貸付の受付開始
学びの資金に「利用ください」
 経済的理由で修学が困難な高校・大学在学者、入学予定者を対象とした奨学金です。
 貸付月額 高校 1万円以内 大学 3万円以内
 返済方法 卒業後1年間据え置き、2年目から貸付期間の2倍の年数内で返還
 受付期間 3月2日(月)～4月30日(木)
 ※姉妹都市ウエナツチバレイ大学へ入学する方には、別の奨学金制度があります。
 ▼圃 教育総務課 (内線365)

自動車税にかかる住所変更手続きはお済みですか?
 自動車をお持ちの方で、引越しなどにより住所が変わった場合は、運輸支局で住所の「変更登録」の手続きが必要です。3月中に運輸支局で「変更登録」ができない場合は、電話などで上北地域県民局県税課までお知らせください。
 ▼圃 自動車税について 上北地域県民局県税課 (☎22-8111) 内線2115214

登録手続きについて
 東北運輸局青森運輸支局 (☎0501554012008)
 同八戸自動車検査登録事務所 (☎0501554012009)

催し

図書館からのお知らせ
 語り聞かせ(はまなすの会) とき 3月14日(出)10時
 対象 小学生以下
図書館シネマ(上映会)
 自分を信じ、心のハードルを飛び越える勇気の物語『ハードル』(長編アニメ)を上映します。
 とき 3月14日(出)13時

講座・教室
普通救命講習会
あなたの勇気が命を救う
 とき 3月14日(出)9時～12時
 ところ 消防本部2階講堂
 内容 成人の心肺蘇生法やAEDの使用法、異物除去法など。
 定員 30人(先着順)
 受講料 無料
 ▼圃 消防署救急係 (☎54-4212) 内線218

青年シニア派遣期間
 青年 満20～39歳の日本人
 シニア 満40～69歳の日本人
 派遣期間 原則2年間
 応募方法 所定の様式を郵送
 募集期間 4月1日(休)～5月11日(月)
体験談&説明会
 とき 4月12日(日) 10時～12時30分
 ところ はっち(八戸市)
 ▼圃 JICA東北 (☎022-223-4772)

つばきクラブ 部員募集
バレーボールをしませんか?
 ママさんバレーボールのチームです。経験年数は問わず、初心者の方やお子さま連れで参加の方も大歓迎です。日頃の運動不足やストレス解消のため、一緒にバレーボールを楽しみましょう!
 とき・ところ
 毎週(水)19時30分～21時30分 第五中学校体育館
 毎週(金)19時30分～21時 上久保小学校体育館
 対象 20歳以上の既婚女性
 会費 月1000円
 ▼圃 つばきクラブ 吉田 (☎080145181525)

そば打ち講習会
みんなで食べよう! 旨いそば
 とき 3月25日(休)9時
 ところ 働く婦人の家 2階調理室
 対象 18歳以上
 定員 10人(先着順)
 参加料 500円
 申込締切 3月20日(金)
 ▼圃 シルバー人材センター (☎51-2240)

みちのく・ふるさと貢献基金 助成事業を募集します
 県内の個人、団体、NPO法人、企業等が地域の発展・貢献に役立てるため、地域資源を活用・創造する活動や、健康増進、医療、福祉、環境に関する活動に対し、必要な経費を助成しています。
 助成金 100万円を上限とした必要費用
 応募期間 4月1日(休)～6月30日(火)
 応募方法 ホームページ掲載の申請書に必要事項を記入して郵送
 ※詳しくは、お問い合わせください。
 ▼圃 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金事務局 (☎0177741179) <http://www.michinoku-furusato.or.jp>

シニア健康講座
参加者を募集します
 ボディポテンシャル公認指導士、管理栄養士による講話と実技を行います。健康なココロとカラダで短命県を返上しましょう!
 とき 3月27日(金) 9時30分～12時30分
 ところ 武道館
 定員 30人(先着順)
 受講料 500円
 申込締切 3月23日(月)17時
 ※栄養士監修のお弁当付き
 ▼圃 三沢市自治振興公社 (☎51-1630)

JICAボランティア
平成27年度 春募集
 開発途上国(約70カ国)の人々と共に生活し、技術や経験を生かして活動を展開するボランティアを募集します。
 応募資格

募 集
 JICAボランティア
 平成27年度 春募集
 開発途上国(約70カ国)の人々と共に生活し、技術や経験を生かして活動を展開するボランティアを募集します。
 応募資格

募 集
 JICAボランティア
 平成27年度 春募集
 開発途上国(約70カ国)の人々と共に生活し、技術や経験を生かして活動を展開するボランティアを募集します。
 応募資格

RECRUIT

自衛官を募集します

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
予備自衛官補 (一般公募)	18歳以上34歳未満の方 (平成27年7月1日現在)	受付中 ～3月24日 (火)	4月10日 (金)～ 14日 (火)のうち、 いずれか指定する1日
予備自衛官補 (技能公募)	18歳以上で各種国家免許資格等を有する方 (平成27年7月1日現在。国家免許資格等の詳細はお問い合わせください)		
幹部候補生 (一般・飛行) (歯科・薬剤科)	22歳以上26歳 (修士課程修了者は28歳) 未満の方 (平成27年4月1日現在)	3月1日 (日) ～5月1日 (金)	1次試験▶5月16日 (土) 筆記試験 ▶5月17日 (日) 筆記式操縦適性検査 (飛行要員のみ)

※試験場所は、応募者に別途連絡します。詳細については、お問い合わせください。
★問い合わせ先 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 (☎53-1346)

INVITE

「市民有機農園」の利用者を募集します

家庭菜園の場所がない、交流の場を広げたい、子どもに作物を育てる楽しさを教えたいという方に特におススメです。

利用期間 4月18日 (土)～11月17日 (火) 予定
場 所 堀口地区 (堀口中学校付近)
利用面積 5坪 (1区画) ※4区画まで申込可能
対 象 者 作物作りに興味があり、利用規約、利用マナーが守れる方
利 用 料 1区画1,000円
定 員 228区画 (先着順)
申込方法 マン・パワー事務所で直接申し込み、契約
受付期間 3月9日 (月)～
※平日9:00～17:00 (電話予約は8:30から可能)

※家族、団体扱い以外の代理申し込みや、1区画を複数 (家族、団体扱い以外) で利用することはできません。
※初めて野菜作りをする方は申し込み時にお知らせください。
※平日に申し込みできない方のために、3月14日 (土) の午前中に臨時契約日を設けます。必ず事前に電話予約し、時間指定を受けてください。



★申し込み・問い合わせ先
NPO法人マン・パワー
(☎57-2322)

INVITE

「市民いきいき農園」の利用者を募集します

野菜や花きなどの栽培を通し、土や自然と親しみながら農作業を体験できる場として、市民農園を開設します。いいこといっぱい、収穫どっさりの市民農園にあなたも応募してみませんか？

利用期間 4月18日 (土)～11月15日 (日)
場 所 大字三沢字南山8番地1号
利用面積 1世帯につき9坪 (約30㎡)
対 象 者 市内在住で農地を持たない世帯
利 用 料 1,000円
定 員 85世帯 (応募多数の場合は抽選)
申込方法 市ホームページに掲載および農政課に設置する所定の申請書類へ必要事項を記載・押印して提出
申込締切 3月16日 (月)

※農園整備として石灰および肥料をまく予定です。
抽選方法 (区画は事務局による公開抽選で決定します)
日 時 3月27日 (金) 10:00～
場 所 市役所本館4階 第2会議室
※抽選の結果は4月上旬に郵送でお知らせします。

★申し込み・問い合わせ先 農政課 (内線269・268)



連載 答えをします！
Q 国民年金 question and answer **A**

Q 20歳になったら、学生でも国民年金に加入しなければなりませんか？

A 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、全て国民年金に加入することになっています。

自営業者、農業や漁業に従事している方などは**第一号被保険者**として加入し、保険料を納付しなくてはなりません。この中には、学生やフリーターの方も含まれますので、厚生年金や共済組合に加入していない場合は、加入の届け出を行ってください。保険料の納付には、便利でお得な**口座振替や前納制度**があります。経済的な理由で納付することが困難な方には**保険料免除制度**、30歳未満の方には**若年納付猶予制度**、学生の方には**学生納付特例制度**がありますのでご利用ください。

厚生年金や共済組合に加入している方は**第二号被保険者**、第二号被保険者に扶養されている妻または夫は**第三号被保険者**として加入しますが保険料を直接納付する必要はありません。

詳しくは、八戸年金事務所『0178-43-7368』へ。
日本年金機構のホームページもご覧ください。
<http://www.nenkin.go.jp/>

RECRUIT

国家公務員採用試験のお知らせ

試 験	申込受付期間	第1次試験日
総合職試験 (院卒・大卒程度)	インターネット 4月1日 (水) 9:00～8日 (水) [受信有効]	5月24日 (日)
一般職試験 (大卒程度)	インターネット 4月9日 (木) 9:00～20日 (月) [受信有効]	6月14日 (日)
一般職試験 (高卒者)	インターネット 6月22日 (月) 9:00～7月1日 (水) [受信有効]	9月6日 (日)
	郵送・持参 6月22日 (月)～24日 (水)	

※申し込み方法や受験資格などの詳しい内容については、人事院のホームページまたは下記へお問い合わせください。

★問い合わせ先 人事院東北事務局第二課試験係 (☎022-221-2022) 人事院ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>



EVENT

岩木山春スキーツアー

日 時 4月12日 (日) 6:30 集合
集合場所 三沢市役所駐車場
対 象 小学校高学年以上
定 員 45人 (先着順)
参加費用 3,500円
申込締切 3月15日 (日)
※昼食は各自でご準備ください。
※参加者が30人に達しない場合は中止となります。
★申し込み・問い合わせ先 三沢市スキー協会事務局 吉岡 (☎53-6251) ※19:00～21:00



INVITE

「広報みさわ」へ有料広告を掲載してみませんか？

「広報みさわ」は原則毎月1日に14,000部を発行。町内会に加入する市内世帯へ毎戸配布する他、公共施設や温泉などに設置し、誰でも自由に手に入れることができます。どうぞ、お気軽にお問い合わせください。

広告の大きさ・掲載料金

区 分	大 小	1回の掲載料
1号広告	縦45mm×横180mm	30,000円
2号広告	縦45mm×横85mm	15,000円

申込方法 市ホームページに掲載または広報広聴課に設置する申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

申込締切 掲載希望日の発行日の30日前
※お申し込みいただいた内容を審査した後、文書で掲載の決定をお知らせします。また、併せて納入通知書もお送りしますので、市役所会計課または三沢市指定金融機関で指定期日以内に掲載料を納付してください。
※掲載場所の指定はできません。
※印刷の色は掲載月によって定めた2色となります。



★申し込み・問い合わせ先
広報広聴課 広報係 (内線214)

EVENT

三沢ほっきまつり

日 時 3月15日 (日) 9:30～14:30
場 所 三沢漁港魚市場内
▶オープニングセレモニー
▶海鳴り太鼓演奏 (三川目小)
▶ほっき即売会
▶ほっき無料試食会
▶ほっき料理・加工品販売
▶ほっきムキムキ大会
※ほっき即売会などは、無くなり次第終了となります。



★問い合わせ先 三沢ほっきまつり実行委員会 [三沢市漁業協同組合内] (☎54-2202)

INVITE

市営住宅の入居申し込みを受け付けします

4月2日 (木) から平成27年度の入居申し込みの受け付けを開始します。年度ごとに受け付けますので、平成26年度中にお申し込みされた方も、改めてお申し込みください。

- 入居資格**
- ①三沢市民であるか市内に勤めていること
 - ②住宅に困窮していること
 - ③所得が政令で定められた金額以下であること (※)
 - ④税金の滞納が無いこと
 - ⑤暴力団員でないこと

※詳細はお問い合わせください。
★申し込み・問い合わせ先
建築住宅課 (内線260・263)



INVITE

三沢基地内大学の就学者を募集します

高等学校や大学を卒業した方、働きながらスキルアップを目指している方、退職して時間に余裕のある方など、この機会に三沢基地内大学に通ってみませんか？

三沢基地内には短期大学から大学院まで4つの大学があり、科目も多彩。通学が困難な場合は、ビデオやインターネットによる通信科目の受講も可能です。

三沢基地内大学説明会

日時 4月18日(土) 13:00～16:00
場所 公会堂 第8集会室



★問い合わせ・募集要項および願書の請求先

公益財団法人 青森県国際交流協会 (☎ 017-735-2221)
三沢市国際交流課 [国際交流教育センター内] (☎ 51-1255)

INFORMATION

スポーツ安全保険に加入しませんか？

5人以上の団体が行うスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域での社会教育活動を対象とした保険です。

対象事故 団体活動中、往復移動中の事故

(自動車事故による賠償責任保険は適用外)

補償内容 障害保険(通院、入院、後遺障害、死亡)、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

受付期間 3月1日(日)～平成28年3月30日(水)

保険期間 4月1日(金) 0:00～平成28年3月31日(木) 12:00

掛金 1人年額800円～11,000円
※活動や年齢などで異なります。



★申し込み・問い合わせ先

スポーツ安全協会青森県支部 (☎ 017-782-6984)

INFORMATION

4月5日(日)から屋外スポーツ施設オープン！

Table with 3 columns: Facility Name, Phone Number, and Hours. Includes locations like 南山多目的ふれあい広場 and 三沢市民運動広場.

※悪天候時は使用できない場合がありますので、ご了承ください。また、詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ先 (一財)三沢市自治振興公社 (☎ 51-1930)



INVITE

ウェナッチバレー大学へ留学してみませんか？

三沢市の姉妹都市、米国ウェナッチ市にあるウェナッチバレー大学は、ワシントン州立の2年制大学です。現在は日本からの留学生を含めて約7,000～8,000人の学生が学んでおり、三沢市からも1人の留学生が誕生しました。

学期は春夏秋冬の4期に分かれており、新学期である秋期は9月から始まるため、事前準備も含め、今からでも入学の応募が可能です。

詳しい資料は、国際交流課(国際交流教育センター内 ☎ 51-1255)に設置していますので、お気軽にお声掛けください。

★留学に関する問い合わせ先

ウェナッチバレーカレッジ 留学生コーディネーター
ミコ・スティーブンス (☎ 010-1-509-682-6864)
Eメール mstephens@wvc.edu ※日本語対応可

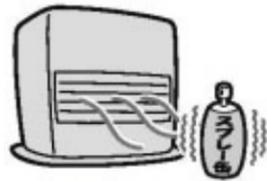


ワンポイント消防

スプレー缶の破裂による火災にご注意を！

昨年末、暖房器具のそばに置いてあったスプレー缶の破裂が原因とみられる火災が発生しました。この事案では、殺虫剤のスプレー缶を近くに置いたまま、居間のファンヒーターに点火。目を離している間にスプレー缶が熱せられて破裂し、火災が発生したものと推測されます。

ストーブなど暖房器具のそばには、スプレー缶を置かないようにしましょう。



問い合わせ先

消防本部予防課 (☎ 54-4279)

住宅用火災警報器を寝室や階段に設置していないご家庭は早急に設置しましょう。 消防本部予防課

INFORMATION

交通ルールを守り事故を防止しましょう

県内の交通事故概況

平成27年は、1月末までに累計364件(死者数5人、傷者479人)の事故が発生し、死者数が前年より3人増加しています。特に高齢者の死者数が増えていますので、夕暮れ・夜間に外出する際は反射材を着用しましょう。

また、毎月1日は県民交通安全の日、15日は高齢者交通安全の日です。一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故を防止しましょう。

平成27年交通安全年間スローガン入賞作品を紹介します

- ▶「早めから つけるライトで 消える事故」
▶「外出は 明るい笑顔と 反射材」
▶「ルールむし しん号むしは わるいむし」

正しい交通ルールマナーを広め、交通事故を減らしましょう。



※平成27年度の交通災害共済

(一日一円保険、会費350円)の加入を受け付けています。生活安全課へお申し込みください。

★問い合わせ先 生活安全課(内線316)

INFORMATION

「林地開発許可制度」をご存知ですか？

森林は、水源のかん養や地球温暖化の防止など多様な機能を発揮し、生活環境を守ってくれています。この機能が無秩序な開発によって脅かされないよう事前の知事の許可を必要としたルールが「林地開発許可制度」です。

1ヘクタールを超えて森林を伐採し、住宅・工場・農地などに開発する場合は対象となります。詳細については、県林政課のホームページをご確認いただくか、お問い合わせください。

★問い合わせ先

上北地域県民局地域農林水産部林業振興課 (☎ 24-3379)
青森県林政課ホームページ
http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/rintikaihatsu.html



広告

INVITE

高齢者施設で活動するボランティアを募集！

食器洗い、掃除、洗濯物たたみ、見守り話し相手ボランティア

活動日 月1回程度～(月～土曜日)
活動時間 10:00～18:30の間で1～2時間程度
活動場所 松原コラボケアセンター(松原町)

見守り話し相手、趣味活動補助ボランティア

活動日 月1回程度～(月～土曜日)
活動時間 9:00～16:00の間で1～2時間程度
活動場所 大津デイサービスセンター(大津)

食器洗い、清掃用品作りボランティア

活動日 月1回程度～(月～土曜日)
活動時間 8:30～18:30の間で30分～1時間程度
活動場所 岡三沢コラボケアセンター(岡三沢)

洗濯物干したたみ、掃除ボランティア

活動日 月1回程度～(月～金曜日)
活動時間 10:00～15:00の間で1～2時間程度
活動場所 松園ケアラウンジ・スカイ(松園町)

洗濯物たたみボランティア

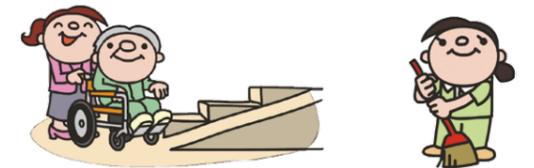
活動日 月1回程度～(土曜日)
活動時間 13:00～16:00の間で1～2時間程度
活動場所 三沢老人ホーム(園沢)



在宅利用者支援ボランティア

活動日時 随時
活動内容 安否確認、買い物、料理、掃除、通院付き添い等
活動場所 利用者自宅、病院など

※月1回からの活動でも構いません。活動日時や活動内容についてはご相談に応じます。



★申し込み・問い合わせ先 三沢老人ホーム (☎ 54-2534)

広告

女性の健康週間!



3月1日～8日は、女性の健康週間です。子育て、介護、仕事など、忙しい時期にかかりやすい病気や、「そろそろ赤ちゃんを」と考えているあなたに、ぜひ知ってほしいことがあります。

適正体重を知っていますか?

肥満がさまざまな病気を引き起こすことはよく知られていますが、「やせ過ぎ」も心身に影響を及ぼします。現在、若い女性の「やせ」願望の高まり、高齢者の低栄養による「やせ」が問題となっています。
※「やせ」とは、体格指数BMIが18.5未満の状態をいいます。BMI = 22が標準体重です。
BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

POINT! 深刻な「やせ」の状態が長期間続くと、貧血や疲労感、冷え、月経不順、精神的ストレスに弱くなることもあります。標準体重を目安に、食事や運動のバランスを取りましょう。

先天性風しん症候群を予防しましょう!

妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが、先天性風しん症候群を引き起こすことがあります。

POINT! 今後、妊娠を希望する女性やその夫、パートナーは、風しんの予防接種を受け、先天性風しん症候群を予防しましょう。

「子宮頸がん」とは?

子宮の入り口にできるがんで、35歳をピークに20～40歳代で発病・死亡する方が増えています。原因はヒトパピローマウイルスの感染。ウイルス感染自体は自然に治る人がほとんどですが、約10%の人ががんになる前の「前がん病変」になり、その一部ががんに進行することがあります。

POINT! 検診では「前がん病変」やごく初期のがんも見つけることができ、この段階の治療であれば体への負担も少なく済みます。

「乳がん」とは?

女性に最も多いがんで、40～50歳代をピークに発症・死亡する方が増加しています。日本人女性の約15人に1人が生涯でかかる危険があるといわれています。乳房に固いしこりを感じたり、乳頭から分泌液が出て見つかることもあります。

POINT! 定期的な自己検診法により早期発見が可能です。

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすためには、家庭・地域・職域などさまざまな生活の場で女性が自らの健康に目を向け、健康づくりを実践することが大切です。

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707

3月の保健だより

休日救急診療

3月 1日(日)	平山泰照皮心科医院	53-1255
3月 8日(日)	こおり耳鼻科クリニック	53-3387
3月 15日(日)	みさわクリニック	53-3739
3月 21日(土祝)	ひぐちクリニック	50-1441
3月 22日(日)	下田診療所	0178-56-3116
3月 29日(日)	こんの医院	0178-56-8066
4月 5日(日)	あいざわクリニック	58-7370

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

健康診査・保健相談

内容・対象	月日	時間	場所
ハローベビークラス(両親学級)	3月 9日(月)	13:30～15:30 (受付 13:15～13:30)	保健相談センター
内容 沐浴実習など *予約制です。当日は、母子健康手帳をお持ちください。			
4カ月児健康診査	3月 10日(火)	受付 12:45～13:15	
*ブックスタート事業(絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント)があります。			
6～7カ月児健康相談	3月 10日(火)	受付 9:30～10:00	
9～10カ月児健康相談	3月 11日(水)	受付 9:30～10:00	
1歳6カ月児健康診査 (平成25年7月生まれの幼児)	3月 19日(木)	受付 12:45～13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成24年10月生まれの幼児)	3月 11日(水)	受付 12:45～13:15	
3歳児健康診査 (平成23年8月生まれの幼児)	3月 18日(水)	受付 12:30～13:00	
▶乳幼児健診では、母子健康手帳・パスタオルなどを持参してください。 1歳6カ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。 体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
栄養相談	随時受付(予約制)		
一般健康相談	月～金曜日随時	8:30～16:30	
成人 こころのケア相談	電話相談	3月 3日(火)	10:00～12:00 13:00～15:00
	面接相談	3月 17日(火)	10:00～12:00 13:00～15:00
*面接は前日までに要予約 ☎ 57-0029(専用電話)			

献血のお知らせ

日 時	場 所
3月 23日(月) 10:00～16:00	三沢市役所

上十三・十和田湖広域定住自立圏内で開催されるイベントなどの情報をお知らせします。



ぐるっとNAVI

上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

十和田市 上十三もの忘れフォーラム2015



認知症に関する講演や寸劇、パネルディスカッションを行います。
日 時 4月4日(土) 13:00～
場 所 十和田市民文化センター
参加料 無料

★問い合わせ先 十和田市地域包括支援センター ☎ 0176-70-3671

野辺地町 第64回 ふるさと歴史講座

野辺地代官所 雑記シリーズ2 「お代官のみた野辺地の様相」

江戸時代の古文書を掘り起こした資料から、当時の野辺地町の様子を「お代官」の視点でみていきます。

日 時 3月 14日(土) 13:30～
場 所 野辺地町立図書館
講 師 青森県文化財保護協会理事
野辺地町歴史を語る会
鈴木幹人氏

受講料 無料

★問い合わせ先 野辺地町歴史を語る会
[野辺地町歴史民俗資料館内]
☎ 0175-64-9494



SEMINAR モラロジー生涯学習セミナー「心新たに生きる」

モラロジー研究所では、より良い人生、より平和で豊かな社会を築くためには「質の高い道徳」の実行が大切であると考えています。このセミナーでは、テキスト『心新たに生きる』を用いて、日常生活におけるさまざまな問題や課題に対処するための手掛かりを学びます。

日 時 3月 22日(日)
12:50～17:30

場 所 国際交流教育センター

講 師 公益財団法人モラロジー研究所
社会教育講師 市川 幸克氏・高柳 達雄氏

参加料 2,000円



★申し込み・問い合わせ先 三沢モラロジー事務所 ☎ 57-1010

INFORMATION 身に覚えのない架空請求詐欺・不当請求詐欺が横行しています

「おかしいな」「へんだな」と思ったら、一人で悩まずにご相談ください!

- ・「料金が未納です」
- ・「登録ありがとうございます。料金を払ってください」
- ・「すぐに振り込まないと法的措置をとります」
- ・「退会したい場合は、ご連絡ください」

といった、まるで契約していたかのような文面のメールが携帯電話やパソコンに届いたら、相手には絶対に連絡せず、一切無視してください。それでも気になるようでしたら、下記連絡先へご相談ください。

★相談・問い合わせ先 三沢市消費者相談センター
[市役所生活安全課内] ☎ 53-5350
三沢警察署 ☎ 53-3145



広告

広告

発行 三沢市役所 編集 広報広聴課
 ☎033-8666 青森県三沢市桜町1-1-38
 ☎0176-53-5111 FAX52-5655

Eメール koho@city.misawa.lg.jp
 ホームページ http://www.city.misawa.lg.jp/
 フェイスブック https://www.facebook.com/misawacity

「広報みさわ」に対するご意見やご感想、取り上げてほしい行事や話題など、皆さまの情報をお待ちしています。ご連絡は広報広聴課まで。



毎週月・水・金曜日の19:00～20:30、武道館の相撲場で稽古。
 若手指導者と共に精かな表情の小学生力士たち。



MISAWA SPIRITS
 地域で頑張る人々を紹介します

「最も大切なのは『心』。相撲の灯消さず、強い精神力を持った子ども育てたい」

武道館 相撲教室

武道館の相撲場に、体と体のぶつかる激しい音と、気合のこもった声が響く。現在ここで稽古しているのは小学校1年生から6年生までの6人。準備運動から四股踏み、摺り足、三番稽古、ぶつかり稽古と続け、約1時間半にわたって汗を流す。体は小さくても力士。気迫をみなぎらせ力と技の限りを尽くす姿に、見守る指導者や親は思わず身を乗り出し、手に汗握る。直径4・55mの土俵の中で名勝負を生む相撲は、古代から続く日本の国技。国民に愛され、三沢でも盛んだった。武道館だけでなく、小学校や公園、中には旧民家を改造して土俵を作り、多くの子どもたちが稽古。湖水まつりや戦没者追悼式、港まつりなどで小学生大会が開催され、淋代や谷地頭、三川目など地域から複数のチームが出場。近隣市町村からも選手は集まり、白熱する試合は多くの人々の楽しみだった。その中から生まれた強豪選手は、中学校以降も活躍。角界に入り、大関まで昇進した貴ノ浪もその一人だ。しかし、時代とともに

相撲を取る子どもたちは年々減少。地域のチームはなくなり、市内の相撲大会は消滅。2年ほど前には、武道館の土俵から相撲を取る子どもの姿が消えた。そこへ昨年5月、武道館の土俵に再び体のぶつかり合う音が戻ってきた。「相撲をやってみよう」という子どもが少しずつ集まり、角界経験者の新堂さんから相撲で育ってきた若者4人が指導。週3回の稽古を続け、市外の大会にも出場している。競技の世界で大切とされる『心・技・体』。稽古の中で技は磨かれ、体は鍛えられる。特に、土の上で裸足になり踏む四股はあらゆる競技に通じる足腰の鍛錬となる。しかし、武道館の指導で最も大切にしているのは『心』だ。返事やあいさつといった礼儀、そして精神力。「今の時代に欠けているものであり、相撲を通して子どもたちが変わってきた部分でもあります」と語ったのは市相撲協会の山崎国雄さん。その願いは、三沢の相撲の灯が再び消えることなく、強い精神力を持った子が育ち続けることだ。

人口と世帯数 — 1月末現在 — ※ () 内は前月との増減比較

■人口 41,436人 (- 50人) ・男 20,359人 (- 30人) ・女 21,077人 (- 20人) ■世帯数 18,851世帯 (± 0世帯)